

と おかまち

Public Relations

市報



9 2016 /10

平成28年 9月10日号

No.275



まちぐるみで縁結び
すてきな出会い・結婚を応援します

—結婚促進事業— (25ページ)

その他の主な内容

6	ピックアップニュース SL飯山線ロマン号運行	10	タウンピックアップ 連載コーナー②
7	9月は「新潟県自殺対策推進月間」です	11	キラメキワーカース
8	臨時福祉給付金、障害・遺族年金 受給者向け給付金のお知らせ	12	お知らせ・ガイド 連載コーナー③
	連載コーナー①	20	熱中・夢中／おらほのたから
9	地元サポーター通信／とおかまちメニューの日	22	ジュニア芸術祭

とおかまちハッピー婚シェルジュ

『とおかまちハッピー婚シェルジュ』では、独身男女にさまざまな出会いを提供するため、市内の民間団体と連携して婚活イベントを開催しています。イベントは、バーベキューや日本酒講座、クッキングパーティなど、その都度コンセプトを変えているため、共通の趣味を持つ友人を探している人や新しい友だちがほしい人におすすめです！もちろん、友人と一緒にの参加も大歓迎です。

今年度は、今後3回のイベントを予定しています。詳細が決まり次第お知らせしますので、参加してください。

婚活イベント情報を配信 ～メール配信サービスをご利用ください～

『とおかまちハッピー婚シェルジュ』では、積極的に婚活をする人を応援するために、市内のイベントだけではなく、県内の婚活イベントの情報を広くメール配信しています。より多くの友だちをつくりたい、新しいことにチャレンジしてみたいという人は、ぜひご利用ください。

※利用するためには登録手続きが必要です。右のQRコードを読み込み、表示されるアドレスへ空メールを送信してください。折り返しの登録メールが届きますので、内容にしたいが、登録手続きをしてください。



イベントを きっかけに 結婚も

イベントはあくまでも出会いの場の一つでしかありませんが、イベントでの出会いをきっかけに意気投合し、後に結婚をしたカップルもいます。何よりも誰かと出会い、一緒に楽しい時間を過ごすことで、一つの出会いが運命の出会いに変わるかもしれません。



まちぐるみで縁結び すてきな出会い 結婚を応援します

— 結婚促進事業 —

●問合せ＝企画政策課移住定住推進係
☎755-5137



全国で非婚化・晩婚化が進み、人口減少の原因の一つともされる中、市では、独身男女にすてきな出会いの場を提供しています。結婚し、十日町市に住み継いでもらうために、市が実施している結婚促進の取り組みを紹介します。



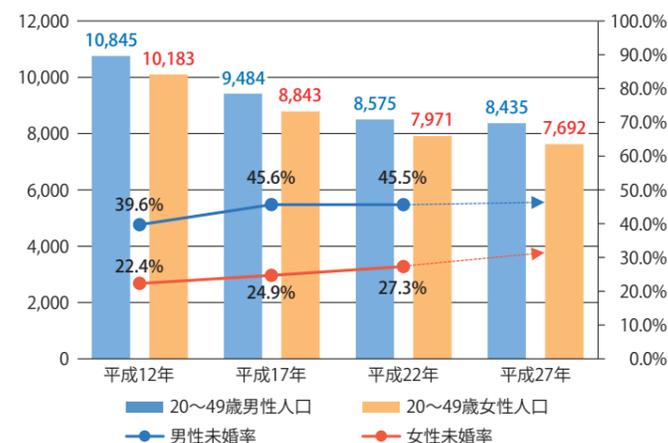
婚活業界では、男女ともに年齢を重ねるごとに、結婚することが難しくなると言われています。市では人口減少に歯止めをかけ、「選ばれて住み継がれるまちとおかまち」を実現するために多くの独身男女が生涯のパートナーと出会い、結婚して、十日町市での暮らしや子育てを楽しんでもらいたいと願っています。

そのために、まずは生涯のパートナーを見つけることが大切です。しかし、十日町市では、活動範囲が職場や地域の中に限られるためか、「結婚はしたいけど、いい人がいない」、「恋人がほしいけど、出会いがない」という声があります。市では、このようなニーズに応えるため、独身男女の出会いから結婚までをサポートしています。

縁をつむいで、 すてきな出会いを



十日町市の20代～40代の婚姻状況（国勢調査より）



（※平成27年の未婚率は推計）

少子高齢化に伴い、十日町市でも年々人口が減少している一方で、生涯をとおして一度も結婚をしない人の割合を表した未婚率が上昇傾向にあります。左図は過去の国勢調査の結果から、市内の20代～40代の人口減少と未婚率の推移を表したものです。男女ともに人口は減少し、未婚率が少しずつ上昇しています。

人口減少と未婚率の上昇





ハピ婚サポーター
会長 藤巻 洋子さん

●ハピ婚サポーターの皆さん

氏名	担当地区	電話番号
野上 信子	十日町	757-8995
高橋四美男	中条	752-3281
村山 貞夫	川治	757-8628
吉沢 利子	吉田	757-1730
藤巻 洋子	下条	755-2273
井口 敬子	水沢	758-3058
井川 和子	川西	768-2181
樋口富士子	中里	763-2529
関谷 初子	松代	597-3609
本山 敏夫	松之山	596-2456

サポーターの一人ひとりがサポートセンターと連携し、幸せな結婚をお手伝いします。相談することも、イベントに参加することも、はじめの一步。少しでも勇気と関心を持って一步を踏み出してみてください。

「イベントに出るのは苦手」「忙しくてサポートセンターに行けない」—そんな人のために、市ではまちぐるみで結婚を支援する10人のハピ婚サポーターを委嘱しています。
地域に根差して、結婚を希望する本人はもちろん、両親からの相談にもついています。サポーター間で情報交換し、お見合いのセッティングなどもしています。

**地域密着！
頼りになるハピ婚サポーター**



竹内 静江さん
運命の相手探しを全力で応援します。婚活は「自分の人生」から「二人の人生」を見つけ出すチャンスです。ほんの少しだけ勇気を出して、婚活を楽しんじゃいましょう。

コーディネーター
紹介



荒井 昭子さん
十人十色の趣味や悩みを聞き、一人ひとりに合ったアドバイスを心がけています。肩の力を抜いて、イベントに参加したり、センターに相談にいらしてください。

市では、昨年10月に無料で利用できる会員登録制の結婚相談センター『ハピ婚サポートセンター』とおかまちマリアージュ』を開設しました。ここでは、専属のコーディネーターが独身男女の出会いの場となるマッチングや恋愛相談、結婚に向けたアドバイスをしています。
このページでは、コーディネーターからセンターでの取組みを紹介します。

ハピ婚サポートセンター 入会から成婚までのモデルケース

1 書類を揃えて電話予約

前ページにある書類などを揃えて、サポートセンターに面談の予約をしてください。

2 入会手続き

サポートセンターに来所し、コーディネーターと面談のうえ、入会手続きを行います。必ず本人が来所してください。

3 相手選びの相談

コーディネーターが希望に合う人をリストアップします。その中からマッチング（お見合い）を希望する相手が見つかったら、サポートセンターから相手にマッチングを申し込みます。

4 プライベートマッチング

相手もマッチングに同意した場合、コーディネーターが日時を調整し、連絡します。マッチングの際にはコーディネーターも同席します。

5 交際スタート

マッチングでお互いが気に入れば、連絡を取り合い交際がスタート！
コーディネーターが交際の進行状況を確認することがあります。また、交際中の相談にも丁寧に対応します。

6 結婚（退会）

結婚が決まったら、退会手続きをしていただきます。晴れてご結婚されたときには市からお祝い品を贈呈します。

入会するためには どうしたらいいの

- ① 入会申込書（当日面談をしながら書くこともできます）
- ② 写真付きの身分証明書（運転免許証・パスポートなど）
- ③ 独身証明書または戸籍抄本（市役所の窓口で取得できます）
- ④ カラー写真1枚（センターでの無料撮影もできます）

プライバシーは 守られるの

利用は完全予約制で、ほかの相談者と顔を合わせることがないように配慮しています。また、相談内容や個人情報本人の承諾を得ることなく、ほかの相談者や外部に提供することはありませんので、安心して利用することができます。

受けられる サービスは

会員登録をした人の中から、希望になう人との出会いの場をセッティングしてマッチングを行います。このほか、会員の恋愛相談のったり、身だしなみやマナーなど、普段自分ひとりでは気づかないことについてアドバイスしています。

利用できる 人は

ハピ婚サポートセンターは、市内に住んでいるか勤めている人、または市外に住んでいても将来十日町市に移住を希望する人であれば、会員登録により無料でサービスを受けることができます。

**会員登録が
できた！
次は何をしたら
いいですか**

会員登録をただけでは結婚相手は見つかりません。婚活には根気と努力が必要です。結婚するためには、男性も女性も相手から気に入られなければなりません。そのためにも、相手を不愉快にさせずに、一緒にいて楽しいと思ってもらえることが重要です。
大人になると、自然と周りの人から指摘をされることが少なくありますが、センターでは、時間をかけて面談をしながら、自分を選んでもらい、運命の人と出会うための準備を手伝います。何よりも、自分を変える勇気と挑戦する意欲が大切です。

9月は「新潟県自殺対策推進月間」です



『たった一人のあなたです たった一つの命です』

問合せ：健康づくり推進課 ☎757-9764

もし、身近な人の悩みに気づいたら ～あなたもゲートキーパー～

ゲートキーパーとは

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことで、「命の門番」とも位置付けられる人のことです。専門的な知識がなくてもゲートキーパーになれます。

4つの役割

次のことを実践するだけで、あなたも「ゲートキーパー」になれます。

①身近な人の変化に「気づく」

家族や仲間の変化に気づくことです。眠れていない、食欲がない、口数が減ったなど、大切な人が「いつもと違うな」と思ったら要注意です。

②気づいたら「声をかける」

いつもと違う様子が見られたら、まずは声をかけてみてください。悩みごとは、なかなか他人には打ち明けにくいものです。変化に気づいたあなたから、相手の体調を気遣う言葉をかけてみましょう。

声かけの仕方に悩んだら…
「眠れていますか？」
「どうしたの？なんだか辛そうだけど…」
「なんか元気ないけど大丈夫？」
「何か力になれることはない？」

③本人の気持ちを尊重し「耳を傾ける」

まずは心配していることを伝え、話しやすい環境を作りましょう。本人を責めたり、安易に励ましたり、相手の考えを否定することは避けましょう。

④早めに適切な専門家に相談するよう「つなぐ」

下記の相談先があることをできるだけ丁寧に伝えてください。悩んでいる人は、混乱していたり意欲や判断力が低下しているため、必要に応じて相談先に付き添うことも大切です。

これらは決して特別なことではなく、誰もが普段から自然にやっていることです。難しく考えず、少し意識すること。これがあなたの大切なひとを支援することにつながります。

こころの健康に関する相談先

電話相談窓口

■新潟県こころの相談ダイヤルで毎日24時間相談を受け付けます。

ナビダイヤル なやみ なしにいがた
0570-783-025

■市の保健師や保健所の精神保健相談員も相談に応じます。
健康づくり推進課・各支所市民課・十日町保健所に問い合わせてください。

■精神科医および臨床心理士によるこころの相談会をしています。

毎月1回、予約制で相談会を開催しています。相談は無料です。秘密は守られます。健康づくり推進課、または十日町保健所に問い合わせてください。

無料相談会



ひとりで悩まないで。

十日町市の自殺率は新潟県や全国平均よりも高い状態が続いており、市でもさまざまな取り組みを実施しています。命はたった一つのかけがえのないものです。失ったら二度と戻りません。大切な命を守るため、自分自身や周りの人がこころのサインに気づき、適切な対応をすることが大切です。

SL飯山線ロマン号運行



飯山線に再びSLが走ります

問合せ：観光交流課観光企画係 ☎757-3100

●運行時間＝

19日(土)：飯山駅⇒長岡駅

駅名	着	発
飯山駅	—	8時52分
十日町駅	11時38分	12時38分
長岡駅	14時47分	—

20日(日)：長岡駅⇒飯山駅

駅名	着	発
長岡駅	—	8時16分
十日町駅	10時33分	11時35分
飯山駅	14時56分	—

※時刻は変更することがあります

■運行区間＝長岡駅⇄飯山駅間
途中停車駅：宮内駅・小千谷駅・越後川口駅・十日町駅・津南駅・森宮野原駅・桑名川駅・戸狩野沢温泉駅

市では、飯山線のSL運行に向けて、平成28年4月13日に飯山線SL運行2016十日町市実行委員会を組織して、準備を進めています。

SL運行に向けて

JR東日本の協力で、今秋飯山線をSLが走ります。長岡駅⇄十日町駅間では4年振り、十日町駅⇄飯山駅間では44年振りに運行されるSLにご期待ください。



市民限定SL旅行商品を発売します 対十日町市民

●出発日＝11月19日(土)

●コース＝

コース名	内容	旅行代金	特典	募集定員
Aコース	飯山駅8:52発(SL)－十日町駅－(ほくほく線)－直江津駅－(トキメキ鉄道)－上越妙高駅－(北陸新幹線)－飯山駅16:05着	大人8,000円 小学生以下5,000円	十日町そばチケットによる昼食付き	4人
Bコース	飯山駅8:52発(SL)－森宮野原駅－(バス)－切明温泉－(バス)－森宮野原駅－(定期列車)－飯山駅18:16着	大人6,700円 小学生以下5,500円	切明温泉にて昼食・温泉付き	8人
Cコース	飯山駅8:52発(SL)－十日町駅11:38着	大人3,700円 小学生以下2,600円	十日町そばチケットによる昼食付き	14人
Dコース	森宮野原駅10:30頃発(SL)－十日町駅11:38着	大人2,800円 小学生以下2,200円	弁当付き	14人
Eコース	十日町駅12:38発(SL)－長岡駅－(定期列車)－十日町駅17:27着	大人3,400円 小学生以下2,300円	長岡駅お買い物券(1,000円分)付き	16人
Fコース	十日町駅12:38発(SL)－長岡駅－(上越新幹線)－新潟駅－(現美新幹線)－越後湯沢駅－(ほくほく線)－十日町駅20:27着	大人8,500円 小学生以下4,900円	新潟駅お買い物券(1,000円分)付き	12人

●出発日＝11月20日(日)

●コース＝

コース名	内容	旅行代金	特典	募集定員
Gコース	十日町駅11:35発(SL)－飯山駅14:56着	大人3,500円 小学生以下2,500円	弁当付き	14人
Hコース	十日町駅11:35発(SL)－戸狩野沢温泉駅－(バス)－高橋まゆみ人形館－(バス)－飯山駅16:00頃着	大人5,400円 小学生以下4,500円	弁当付き	26人
Jコース	長岡駅8:16発(SL)－十日町駅－(定期列車)－長岡駅14:31着	大人3,600円 小学生以下2,500円	十日町そばチケットによる昼食付き	16人
Kコース	長岡駅8:16発(SL)－十日町駅－(ほくほく線)－越後湯沢駅－(現美新幹線)－長岡駅15:45着	大人5,300円 小学生以下3,400円	十日町そばチケットによる昼食付き	12人

※座席を使用しない幼児は無料

※途中下車は可能ですが、旅行代金は返金できません

○申込み＝10月5日(木)まで(消印有効)に、往復はがきの返信宛面に郵便番号、住所、氏名を、往信文面に①「SL飯山線ロマン号市報」と記載、②希望日・希望コース③希望人数④住所⑤氏名⑥電話番号を記入のうえ、〒948-0079十日町市旭町251番地17十日町市総合観光案内所内観光交流課へ郵送

※はがき1通で2～4人まで応募可能

※応募は1人1通まで

※定員を超えたときは抽選

※結果は返信用はがきで10月11日(火)以降お知らせします

地元から芸術祭を盛り上げよう!!
JISAPO 活動日誌

公式フェイスブック
始めました。



地元サポーター

伊藤 のほらさん
(田川町・27歳)



JISAPO って
なに??

主に越後妻有で活動する地元有志によるボランティアの総称。地元サポーターだから「JISAPO」です。

地元サポーター決起集会

7月24日(日) 会場：分じろう

「みんなの力で作っていききたい」

市役所の地元サポーター担当として2年間勤めた後、この春からはサポーターの一員となりました。今年から地元サポーター自身が活動を企画・運営するようになり、フェイスブックの開設や、英会話教室などの新しい活動もはじまりました。1人では到底できなかったことばかりで、大きな一歩だと思います。今回の決起集会では、地域も職種も違う中で広がる輪や、現場で活動するからこそ伝えられる言葉があると感じました。今後もみんなが得意なことを持ち寄って、芸術祭を支える大きなパワーになれるとうれしいです。

■ 問合せ＝観光交流課芸術祭企画係 ☎757-2637

地元サポーター
こへび隊通信



座談会の様子。芸術祭が好きという気持ちが交流の輪を広げます



夏会期も盛り上げるぞ!という気持ちを込めて。「トリエンピース」で記念写真

臨時福祉給付金と障害・遺族年金受給者向け給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）のお知らせ



対象となる人は忘れずに申請をしてください

●●●●● 問合せ：福祉課援護係 ☎757-9739 または各支所市民課

給付の対象者と思われる人には10月上旬までに申請書類を送付します。忘れずに申請手続きをしてください。

臨時福祉給付金

- 支給対象Ⅱ次の要件を全て満たす人
- 平成28年1月1日時点で市内に住所がある人
- 平成28年度分の市県民税（平成27年の所得に対する）が課税されていない人※課税者の扶養となっていない人や生活保護受給者を除く
- 支給額Ⅱ 1人3千円

障害・遺族年金受給者向け給付金

- 支給対象
- 臨時福祉給付金対象者のうち、障害基礎年金や遺族基礎年金などを受給している人※高齢者向け給付金の受給者を除く
- 支給額Ⅱ 1人3万円

（共通）

- 申請期間
平成29年1月31日(火)まで
- 注意事項
申請書類には扶養世帯ごとに対象と思われる人が印字されていますが、扶養されていない未申告の高校生や大学生、扶養控除の申告をしていない16歳未満の人などは印字されませんので申請書類に記入してください。また、市県民税が未申告の人は給付金の審査手続きができませんので、早めに税務課で申告の手続きをしてください。

支給対象者診断チャート 「平成28年度臨時福祉給付金」「障害・遺族年金受給者向け給付金」

スタート

平成28年度分の住民税が課税されましたか。

はい

平成28年度臨時福祉給付金および障害・遺族年金受給者向け給付金の対象ではありません。

いいえ

平成28年度分の住民税が課税されている人に扶養されていますか。

はい

いいえ

生活保護を受けていますか。

はい

いいえ

平成28年5月分の障害基礎年金・遺族基礎年金などを受給していますか。

はい

高齢者向け給付金（3万円）は受給しましたか。

はい

いいえ

いいえ

平成28年度臨時福祉給付金

障害・遺族年金受給者向け給付金

平成28年度臨時福祉給付金（3千円）の支給対象となる可能性があります。

平成28年度臨時福祉給付金（3千円）および障害・遺族年金受給者向け給付金（3万円）の支給対象となる可能性があります。

～地域と学校を結ぶ給食～

とおかまちメニューの日

4

問合せ：学校教育課 ☎757-9957

今回は、「とおかまちメニューの日」の給食紹介はお休みです。

日頃から、地場産物を丁寧に調理し、安全・安心な給食を子どもたちに届けている調理現場を紹介します。



調理室の流れ

感染症予防や異物混入防止などのため、衛生管理を徹底しています。

①身支度

不要なものを持ち込まないため、ポケットのない専用の白衣。髪の毛が出ないようにすっぽり頭が入る帽子、作業毎に着替えるエプロンを身に着けて作業しています。



③調理

大量に調理する施設は、大きな回転釜やしゃもじを使って調理します。火の通りを確認するために温度の記録を取ります。



②下処理

異物が含まれていないか、しっかり確認するため、野菜は3回の洗浄をしています。キャベツなどは1枚ずつはがし、小松菜などは1本ずつ茎を洗います。



④洗浄

使い終わった食器や調理器具、調理場を次の給食に備えて洗浄します。





鈴木 剛志さん（大黒沢東・18歳）

市内の高校を卒業し、今年4月に入社。送電部に配属され、現在1年目。

若者×若者

キラメキワーカーズ

語る 仕事・会社・十日町市への思い

十日町市の仕事人



渡辺 和広さん（高道山・25歳）

新潟市の専門学校で建築を学んだ後、地元に戻り入社。工務部に配属され、現在5年目。

■問合せ
産業政策課
☎757-3139

渡辺さん―所属する工務部では、建築物の照明と配線位置を決める施工図の作成や、現場の配線、器具付けをしています。最近では消防本部や、十日町病院の施工に携わりました。現在は現場を任せられ、責任も増しましたが、工事が無事完了したときの達成感はいくらもありません。以上のものでした。

鈴木さん―送電部に所属している、鉄塔に登って腐食などがないか、保守点検の仕事をしています。100メートルもある鉄塔に登ることもあり、初めは怖さもありま

達成感のある仕事にやりがいを感じて

渡辺さん―新潟市の専門学校を経て、当社に就職しました。十日町の豊かな自然や心安らぐ人間関係が好きで、地元に戻ってきました。鈴木さん―昨年、当社を見学に訪れたとき、社員の皆さんの生き生きと働く姿が印象に残りました。そして電気供給という生活に欠かせない仕事に魅力を感じ、就職を決めました。

地元就職した理由は安らぎと生き生き働ける環境

したが、チームで作業を進める仕事にやりがいを感じています。

自分の将来像を考え、勉強・努力の毎日

鈴木さん―仕事で使う工具や専門用語は初めて見聞きするものばかりで、勉強の毎日です。将来は周りの先輩のように、どんな仕事もこなせる社員を目指しています。渡辺さん―今以上に仕事の幅を広げるため、技術習得や資格取得の勉強など、日々努力しています。将来は、社内外から信用される技術を持った社員になりたいです。

協力企業

■大島電気株式会社



- ・発変電、送電、情報通信、建築電気などの設計、施工および保守
- ・従業員数76人
- ・十日町市明石町
- ・☎757-2161
- ・住みよい郷土づくりを目指して日々取り組んでいます

暑い！冷たい！真夏の雪まつり

8月14日(日)：大蔵寺高原

松之山の夏を楽しむ「真夏の雪まつり」が開催され、雪のステージ上では綱引き大会やお菓子とり競争などで盛り上がりました。今年30回目を迎えた恒例のイベントですが、参加した人は夏と雪という、真逆の季節感を存分に楽しんでいました。



アートがつなぐ新たな交流

8月8日(月)：奴奈川キャンパス



中国のアーティストが主催する「中国ハウス」で企画展「華園七月節」が開催されました。オープニングレセプションには地元住民や中国人アーティストが集い、来賓として招かれた中国駐新潟総領事の何平総領事は、「アートの拠点を作るのは初めての試み。ここを拠点に中国の芸術や文化を紹介して、地域との交流を深めていきたい」とあいさつしました。

音大生と楽しむ「おんがくのひろば」

8月3日(水)：情報館



国立音楽大学で幼児音楽教育を専攻する学生8人から、子どもたちにすてきな音楽をプレゼント。浴衣姿で登場した学生からは、歌とピアノを取り入れた読み聞かせや、ピアノの連弾などが披露され、訪れた子どもたちは、一緒に口ずさんだり舞台上の動きを真似したりして楽しみました。お母さんと弟の3人で来場した村山楓香さん（田沢小3年）は、「おもしろかった。また見てみたい」と話していました。



この記事は、滝沢菜月さん（中条中2年）が職場体験で取材しました。

地区の安心・安全を守る活動、これからも

8月1日(月)：十日町地域消防本部

(一財)自治総合センターのコミュニティ助成事業により整備された防火防災訓練用資器材（訓練用消火器など）が、市内で唯一の女性防火クラブ「水沢女性防火クラブ」に贈呈されました。

会長の櫻澤秀子さんは、「大変ありがたい。平日の昼間、家に残るのは女性か高齢者。火災予防はもちろんだが、いざというときのために、消火器の訓練を続けてきた。今後も贈呈された消火器で訓練を行い、地区の安心安全のために活動していきたい」と話しました。



中学校区合同発表会兼教職員研修会を開催しました

8月5日(金)：十日町市民会館



市内小中学校の教職員などが参加した研修会が開催されました。前半は川西、中里、松代の各中学校区の実践発表が行われ、参加者は自分の中学校区との違いや、参考にできないかなど、熱心に聞いていました。後半は文部科学省から講師を招き、国の新しい制度（小中一貫教育制度）について講演がありました。参加者からは「制度導入の背景がよく分かった」「全国の動きがよく分かった」といった声が聞かれ、今後一層の小中一貫教育推進が期待される研修会となりました。

学校長が推薦する人
 ● 間県立魚沼テクノスクール (☎025-794-2410)

受講生募集 在職者訓練

①【3Dデータの作成と活用】
 日 10月12日(水)・14日(金)・19日(水)・21日(金)午後6時～8時30分
 定 10人
 料 3900円

内「SolidWorks」を用いた3D CADの操作・活用方法、3Dプリンターでの造形

②【POP広告講座】
 日 10月18日(火)午前9時～午後4時
 定 15人
 料 2400円

内POP広告作成に必要な知識・技能の演習

③【アクセス2013応用コース】
 日 10月11日(火)・13日(木)・18日(火)・20日(木)午後6時30分～

9時30分
 料 2400円※別途テキスト代

④【パワーポイントコース】
 日 10月4日(火)・11日(火)・18日(火)・25日(火)午後6時～8時30分
 定 10人
 料 2400円※別途テキスト代

内画面・帳票の設計、マクロによるメニュー画面の作成など

⑤【化学の基礎コース】
 日 10月20日(木)・21日(金)午前9時～午後4時
 会 県立上越テクノスクール (上越市)

料 2400円
 定 20人

内化学の基本や気体・溶液・有機化学の基礎、化学物質の取扱い基礎

⑥【里山自然案内人養成研修】
 日 10月30日(日)／自然体験活動の基礎・自然の知識
 11月13日(日)／指導者としての基礎・地域の自然、11月27日(日)／野外活動の安全※午前9時30分～午後5時30分(集合9時15分)

⑦【ベルナティオ】
 対 18歳以上
 料 各日3千円※資格登録費別途

定 先着25人
 料 各日2週間前の正午

⑧【入校生募集 事務系デジタルシステム科】
 日 10月21日(金)～平成29年3月17日(金)午前9時40分～午後4時10分
 会 十日町パソコンカレッジ

⑨【きのご簡単!アイデアレシピコンテスト】
 日 10月31日(月)※当日消印有効

行券5万円(ほか)あり
 ● 専用紙の応募用紙(南魚沼地域振興局に配置。魚沼のこ・山菜振興協議会ホームページでも入手可)をメール(info@nonumakinoko.jp) または郵送で〒949-6680南魚沼市六日町960南魚沼地域振興局林業振興課きのこ振興担当へ(☎025-772-8266)

とのおかまち随筆クラブ 第4回エッセイコンテスト作品募集

とおかまち随筆クラブが審査し、読書週間(10月27日～11月9日)に、寄せられた作品と審査結果を情報館で発表します。

● テーマは感動(事実に基づき、自身が体験したことやそこから感じたこと)

● 提出様式は4000字詰め原稿用紙2～3枚。1行目は作品名、2行目は作者名を明記し、本文は4行目から記入※パソコンなどでの作成も同様

対 市内・津南町在住または在

時は千手中央コミュニティセンター／芝生の上で裸足になって歩く

● 10月19日(水)午前10時～千手中央コミュニティセンター／発育を促す体の使い方、レクチャー

● 11月9日(水)午前10時～千手中央コミュニティセンター／10月5日・10月19日のまとめ

● 未就園の子どもと保護者
 料 1500円※一回のみは600円
 定 先着10人

● 澤田妙子さん(足育アドバイザー)
 各日の1週間前
 申 問 問まるっとりんく・春日(☎090-4939-7967)

募集

市民の皆さんから意見募集 第3次十日町市生涯学習推進基本計画(案)

パブリックコメントとして、意見を募集します。

● 募集期間 9月9日(金)～30日(金)

● 出願 募集要項にある出願書類を当校へ提出

● 10月7日(金)午前9時～受付8時30分

● 電気施設科または木造建築科への入校を希望し、次の要件を満たす人

● 高等学校または中等教育学校を平成28年度中に卒業見込みで概ね30歳以下の人

● 高等学校校長または中等教育

資料の閲覧場所 企画政策課・各支所地域振興課・中央公民館・各地区公民館・博物館・情報館・市ホームページ

意見の提出方法 郵送・FAX・電子メール (edu-gakushu@city.tokamachi.jp) のいずれかで、〒948-0022 学校町1中央公民館(☎757-918、F757-5010)

魚沼テクノスクール 平成29年度普通課程 入校生の推薦選考日程

● 募集期間 9月9日(金)～9月30日(金)

平成29年4月1日採用の十日町市職員を再募集します

「選ばれて 住み継がれるまち とおかまち」の実現に向け、熱意あふれる皆さんの応募をお待ちしています。

- 電気技師上級・土木技師上級
- 受験資格＝昭和57年4月2日以降に生まれた、学校教育法による大学(短期大学を除く)の電気または土木専門課程を卒業した人、または平成29年3月31日までに卒業見込みの人
- 初任給＝15万7,300円
- 募集人数＝電気技師上級・中級を合わせて1人、土木技師上級・中級を合わせて2人程度
- 初任給＝17万6,700円
- 電気技師中級・土木技師中級
- 受験資格＝昭和57年4月2日以降に生まれ

〈共通〉

- 申込期間＝9月12日(月)～30日(金)
- 初任給は新卒者のとき。職歴や給与改定などで増減あり
- 必要書類を人事係へ提出※申込書類は返却しません
- 持参するとき：平日午前8時30分～午後5時15分に持参※本人以外でも可
- 郵送するとき：必ず簡易書留郵便で送付※9月30日(金)までの消印有効
- 必要書類＝
 - 職員採用試験申込書(人事係に配置、市ホームページにも掲載)
 - 成績証明書(最終学歴のもの。来春卒業見込み者は最近までのもの)
 - 卒業証明書(卒業見込み者は卒業見込証明書)
 - 返信用封筒(長形3号)82円切手を貼付し、送先住所・氏名記入のもの2枚

【第1次試験：筆記試験】

- 期日＝10月22日(土)
- 会場＝市役所本庁舎
- 試験科目＝教養試験・作文・適性検査・専門試験

【第2次試験：面接試験】

- 期日＝11月中旬～下旬予定(会場などの詳細は、1次試験合格者に直接通知)

☎総務課人事係(☎757-9787)

学・在勤の人
 ✕ 10月9日(日)必着
 作品と、氏名・フリガナ・生年月日・性別・住所・連絡先電話番号を明記した紙を同封し、持参または郵送で〒948-0072西本町2-1-1情報館※封筒に「エッセイコンテスト作品在中」と明記すること
 問とおかまち随筆クラブ・小川 (☎090-1604-1045)

福祉・健康

赤十字救急法基礎講習会

【夜間講習コース】
 日 10月4日(火)・10月19日(水) 午後7時～9時※計4時間
 会 分じろう(旧本庁分庁舎)
 【日中講習コース】
 日 10月2日(日)午後1時～5時
 会 はあとふる川西(共通)
 対 15歳以上
 ¥ 1500円※教材代・保険料
 定 先着30人※申し込みが3人以下のときは中止

B型肝炎ワクチンの定期予防接種が始まります!

☎健康づくり推進課母子保健係 (☎757-9759)

平成28年10月1日から、B型肝炎ワクチンが定期予防接種となります。接種歴を確認して、体調の良いときに接種してください。

対 平成28年4月1日以降に生まれた子ども

※母子感染予防のため、健康保険の給付によるB型肝炎ワクチンの投与を受けた子どもは、定期予防接種の対象となりません

●対象年齢＝生後1歳未満※1歳の誕生日の前日まで

●接種回数＝3回(27日以上の間隔をあけて2回、さらに、1回目の接種から139日以上の間隔をあけて1回)

●標準的な接種期間＝生後2か月から9か月に至るまでの期間

●予診票＝・平成28年4月～7月生まれの子どもの保護者へ個人通知で送付します。
・平成28年8月以降生まれの子どもの保護者へ生後2か月ころ実施する「こんにちは赤ちゃん訪問」にて配布します。

【注意】

※平成28年4月・5月生まれの子どものは、計3回の接種を完了するための期間が短いため、10月から早急に接種を開始する必要があります。早めに主治医と相談してください

※接種を完了するまでに、おおよそ半年間かかります。1歳までに完了できないときは、残りの接種が全額自己負担となります

■B型肝炎予防接種実施医療機関一覧

医療機関名	住所	電話番号	電話予約	医療機関名	住所	電話番号	電話予約
池田医院	本町西1	☎752-2581	○	富田医院	発電所通り西	☎761-0200	×
たかき医院	土市第5	☎758-2361	×	松代病院	松代	☎597-2100	○
庭野医院	寿町4	☎752-2711	○	国保松之山診療所	松之山	☎596-2240	○
本町クリニック	本町3	☎750-1160	○	津南病院	津南町大割野	☎765-3161	○
山口医院	袋町中	☎752-2174	×	石川医院	津南町逆巻	☎766-2061	○
山口医院	下条中央通り	☎755-2003	○	古藤医院	津南町押付	☎765-3001	○
国保川西診療所	高原田	☎768-2034	○				

※予防接種は、事前に医療機関への予約が必要です。接種状況をよく確認してから連絡・予約をしてください。接種可能医療機関の詳細は、対象者への個人通知に同封および市ホームページにてお知らせします
※十日町病院がかかりつけ医(受診中)の人は、主治医に相談してください。受診中でない人は、受け付けません

魚沼圏域 高次脳機能障がい者 家族のつらさ

心肺蘇生法、AEDでの除細動・気道異物除去など
 ✕ 9月26日(月)
 申・関 十日町市地区事務局(社会福祉協議会内) ☎750-5010

子育て

ハローパママ学級のご案内

健やかな赤ちゃんを産み、育てていくための教室です。2日目は抱っこやおむつ交換・沐浴の練習や妊婦体験があるので、ぜひパパも参加してください。
 日 10月3日(月)・15日(土)午後1

子ども博物館 縄文体験土器づくり

時 15分～3時30分
 会 十日町保健センター(市役所隣)
 対 12月～平成29年4月出産予定の妊婦とその家族
 ✕ 9月26日(月)
 申・関 健康づくり推進課母子保健係 (☎757-9759)

スポーツ

小松原湿原トレッキング

ベニサラサドウダンツツジの紅葉や、ブナの原生林を楽しみませんか。自然観察指導員が同行します。
 日 9月25日(日)午前8時10分～午後4時※予定
 会 小松原湿原※無料送迎バス・中里庁舎前発着

スポーツ庁委託事業 チャレンジ障がい者スポーツ教室

日 9月24日(土)・10月8日(土)・10月20日(木)・11月26日(土) 午前9時～11時※10月20日は午後1時～3時
 会 市総合体育館
 対 市内在住で障がいのある人(小学生以上)・保護者・支援者など
 内 障がい者スポーツ競技(フ

ジュニアSAQトレーニング教室

ライングディスク・ボッチャ、スポーツレクリエーション
 持 運動のできる服装・飲み物・タオル・室内履き
 ✕ 9月13日(火)
 申・関 NPO法人ネージュスポーツクラブ (☎752-4377)

千歳ヶ丘トレッキングコース 完成記念健康ウォーク

爽やかな秋の風を感じながら、気持ちの良い汗を流してみませんか。
 日 10月2日(日)午前9時(受付



このとき 熱中&夢中

市民活動ネットワークひとサボが、旬な人・団体を紹介します。

102

十日町ミニバスケットボールクラブ

学区を超えて広がるバスケットの輪

バスケットボール人口を増やしたいと、平成5年に設立された小学生のバスケットボールクラブです。現在、小学1〜6年生の男子28人、女子12人の計40人が市内各地から集まり活動しています。クリスマス会や6年生を送る会など、メンバー同士の交流行事も積極的に開催。バスケットボールを通じて出会う縁を大切にしています。

◆問合せ：保護者会長・関口さん（☎090-2750-1728）



月曜日は総合体育館、水曜日は西小学校、土曜日は十日町小学校で午後7時から9時まで練習します（土曜日は午後7時30分〜）。男女別のチームで低学年・高学年それぞれの練習に汗を流します。いつでも見学を受付けています。

週3回の練習に加え、練習試合も含めると試合数は年間約70回にもなります。試合や練習では“きりり”とした真剣な顔つきに。10月には高学年チームがプロの大会のエキシビジョンに出場予定です。



毎年6月に行う新人歓迎会は、新しいチームとして同じ目標に向い一致団結する決起集会でもあります。いつもは厳しいコーチともおしゃべり。コートを離れ、無邪気な子どもの顔に戻るひとときです。

「違う学校の子たちと接することで世界を広げ、バスケットだけでなく礼儀やチームワークも学んでほしい」と語るのは保護者の一人である樋口景子さん（松代・34歳）。2人の子ともコーチを務める夫とともに家族全員で参加しています。活動を支えるスタッフもチームワーク抜群。ヘッドコーチの村山徳光さん（田川町・45歳）を筆頭に、5人のコーチと保護者がひとつになつて選手を支えます。よその家の子どもでも、あいさつや礼儀に関してはおきちんと叱り、みんなで成長を見守ります。

今一番の悩みは女子チームの人数。半数が6年生のため、来年度は大会出場に必要な10人を割ってしまう。人数が少ないので年齢の壁はなく、休憩中はずっとおしゃべりするほど仲良し。「小さなころからのがんばりが報われてほしい。今必死にメンバーを集めています」と話す樋口さんたちの思いは切実です。親も子も全員で力を合わせ、秋の地区大会では男女ともにベスト8入りを目指します。

活動を紹介したい団体を募集しています
ひとサボ ☎761-7444

おふまのちから

— つなぐ知恵と技 —

16 ニホンミツバチ 布施 彦治さん

（黒倉・65歳）

布施さんが養蜂を始めたのは、2年前。知人に誘われたのがきっかけでした。現在、自宅近くの作業場や山林に巣箱を設置して、ニホンミツバチを飼育しています。

「農作業の合間の趣味みたいなものだね。なかなか奥が深くてももしろいよ。魚沼地域の中で同じような愛好家が30人くらいいるかな」

ニホンミツバチは昔から日本各地に生息していますが、商業用に輸入されたセイヨウミツバチに比べ、採れるハチミツの量が少なく、そのハ

チミツは貴重なものになっています。環境の変化に敏感で飼育も難しいニホンミツバチ。「デリケートだから環境が悪いとすぐに群れごと逃げてしまうんだよ」

群れの捕獲から飼育、ハチミツの採取まで自分で作業する布施さん。最近では、新たに養蜂を始める知人のために群れを捕獲することもあります。「これからは、もつと箱の数も増やしたいね。近くにも養蜂仲間がいるから、この地域の新しい名物にでもなればおもしろいね」

「自然を利用し、楽しむ知恵」



①群れを捕獲するため山に設置した箱。「箱の向きも重要で、南向きが良いんだよ」②群れの捕獲に使うランの仲間“キンリョウヘン”「女王蜂に似た匂いの花が群れを呼ぶんだ」③養蜂のために作業場を改造。壁に穴をあけ直接巣箱に入ることができる仕組み④一箱に1つの群れ、作業場では7つの群れを飼育中⑤巣箱には作業の記録を表示して管理⑥・⑦「自分で採ったハチミツは本当においしい。何も混ぜていない純粋な味だよ」

自然と密接に関わりのあるニホンミツバチの養蜂は、環境についても考えるきっかけになると思います。さまざまな可能性がある養蜂を続けていってほしいですね。

地域おこし協力隊 横山 仁志さん



取材した人

里山で育まれた知恵や技をぜひ紹介してください。自薦他薦は問いません。申し込み・問い合わせは企画政策課広報広聴係 ☎757-3112まで



ジュニア芸術祭

松之山小学校
135



滝沢 紗知さん (1年)

がんばった つなひき



うんどうかいで、つなひきをがんばりました。そのときのことをおもいだして、つなをひっぱっているようすがわかるようにかきました。

村山 愛織さん (2年)

たまごの中から空のおしろ



たまごの中から空のおしろが出てきたらいいなと思ってかきました。空に色のついた雲をかいて、楽しそうにしました。

小口 千智さん (3年)

ねずみのすもっ



やせたねずみと太ったねずみが全力でたたかっているところです。おじいさんとおばあさんが幸せそうに見ている様子を上手に表せました。

絵の具の色をはみ出さないようにぬることがおもしろかったです。豆の木が2本からみ合うように工夫していいねにかきました。

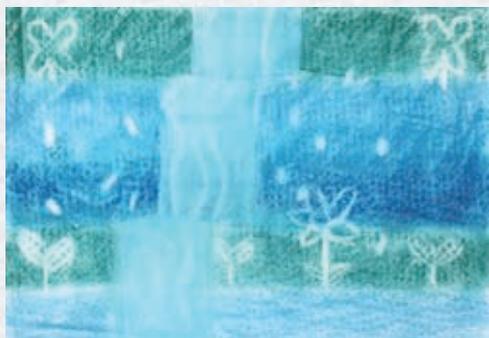


ジャックと豆の木

小野塚 はじめ 元さん (4年)

長澤 佳奈さん (5年)

流れる滝



水が流れる様子を表すためにコンテでぬってから消したりこすったりを繰り返しました。水がリアルな色になるように工夫しました。

福原 紅亜さん (6年)

くるくるカタツムリ



紙テープをくるくる丸めて形を作っていたらカタツムリが現れました。カタツムリが過ごしやすいようにまわりに景色を入れてみました。